

非侵襲的出生前遺伝学的検査 (NIPT) (臨床研究)
(母体血を用いた新しい出生前遺伝学的検査)

慶應義塾大学病院は「母体血を用いた新しい出生前遺伝学的検査を実施する施設」の認定施設に登録をされております。一般診療ではなく、臨床研究として実施しておりますので、ご希望の方すべてに対応できるとは限りません。

NIPTは母体の血液中にごく僅かに循環している胎児あるいは胎盤由来のDNA断片を母体由来のDNA断片とともに解析します。従来 of 採血による母体血清マーカー検査に比べて精度は高いですが、確実に診断できるわけではありません。NIPT検査の結果がハイリスクと判定されても、実際には胎児に異常がない場合もあるため、ハイリスクの場合には確定診断のための羊水検査を受けて頂くこととなります。

当院の臨床研究の目的は、NIPT検査の精度の検証ですので、出生後の児の確認検査も受けて頂いています。

当院では遺伝子多型を分析する方法で検査を行うため、妊婦さん御主人の頬粘膜の擦過細胞の採取も必要となりますので、必ずご夫婦での来院が必要です。

研究に参加可能な条件を満たす妊婦さんは限られております。また、この検査で調べることができる先天性の疾患はごく一部の疾患に限られます。研究に参加を希望されるご夫婦には、このような研究の性質や限界についてご理解いただいた上で、研究に参加して頂きます。

研究参加に必要な条件

出産予定日が確定している

かつ

単胎妊娠

かつ

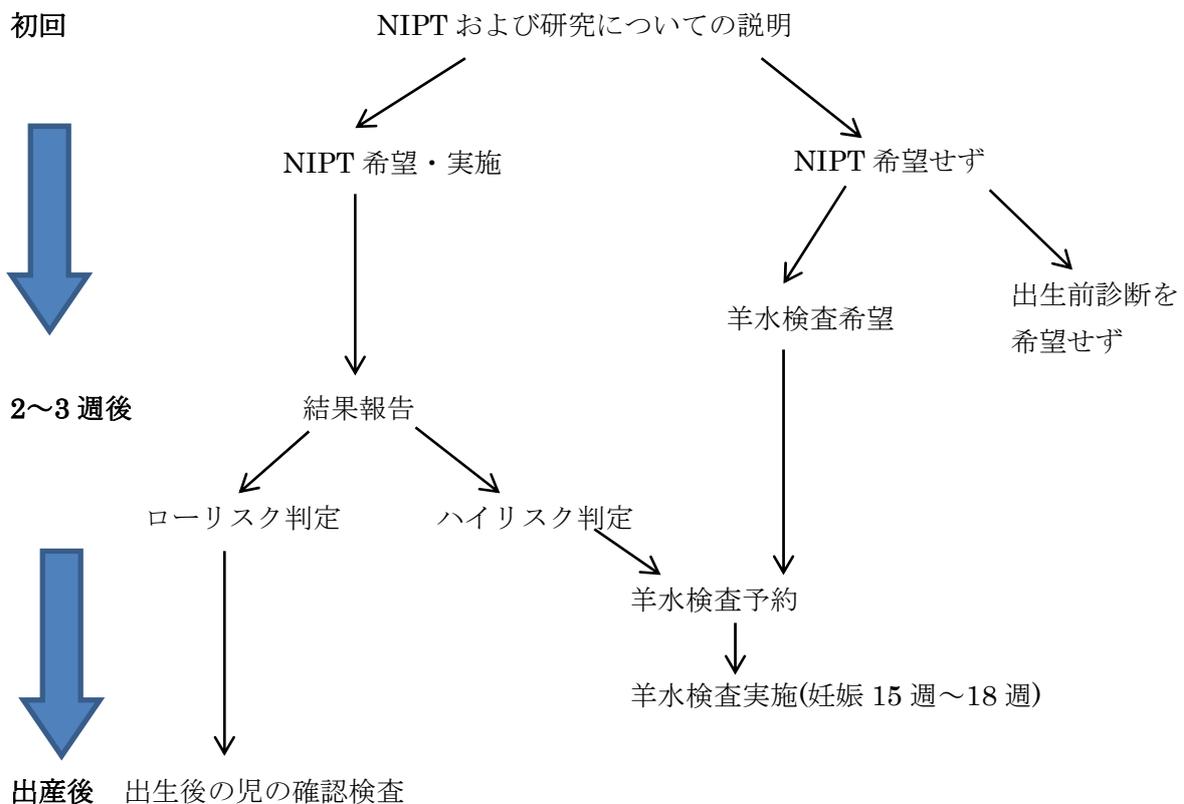
下記のいずれかに該当している

- ・ 出産予定日の年齢が 35 歳以上である。(ただし、凍結胚移植による妊娠の場合、採卵時の妊婦年齢が 34 歳 2 ヶ月以上)
- ・ 以前の妊娠・分娩で胎児が 13 トリソミー、18 トリソミー、21 トリソミーであったことが確認されている。
- ・ 胎児が染色体異常のうち 13 トリソミー、18 トリソミー、21 トリソミーのいずれかに罹患している可能性を指摘されている。

研究に参加できない方

- 出産予定時の年齢が 35 歳以下
または
- 多胎妊娠(早期に児が流産した場合も含む)
または
- 卵子提供妊娠

研究の流れ



申込方法

- 妊娠 10 週以降から予約を受け付けます。妊娠 10 週未満の事前予約は受付いたしません。
予約受付は検査実施日が妊娠 15 週 0 日までの妊婦さんに限らせて頂きます。
- 妊婦さんからの直接の予約、電話での問い合わせは受付けておりません。 産科担当医師を通じてお申込ください。
当院産科受診中の方 : 外来にて産科担当医にご相談ください。
当院以外の産科受診中の方 : かかりつけの産科担当医からの FAX にて予約申込みを受け付けます。

予約日決定時の注意

- 必ずご夫婦でご来院頂ける日時でご予約下さい。
- 毎週火曜日、水曜日の午後の予約となります。
- 予約可能な人数に制限があります。ご希望の方全員のご予約をお受けできない場合がありますのでご了承ください。
- 原則として、予約の変更には応じることはできませんのでご了承ください。
- キャンセルの場合は予約日の前日までには必ずご連絡下さい。
- 説明を聞かれて研究に参加されることにした場合、説明を受けられた当日に検査のための採血、頬粘膜細胞の採取をすることができます。なお採血当日の食事の制限はありません。

予約日決定後の注意

- 予約が決定した後は、かかりつけの産科担当医で受診日の1週間前～受診当日までに胎児の心拍を確認するようにしてください。

受診日の持参物

紹介状、母子手帳、保険証(自費のため保険外となります)

費用

初回受診時	自費初診料+遺伝カウンセリング料金	10,000 円(税別)
	検査を受ける場合の検査費用	180,500 円(税別)
結果説明時	自費再診料+遺伝カウンセリング料金	5,000 円(税別)

別日にご相談頂く場合にも、結果説明時と同様の費用がかかります。
羊水検査の費用は別途で、100,000 円(税別)となります。
いずれの費用についても、クレジットカードでの支払いも可能です。

受診当日の手続き

<当院初診の方>

- 予約時間の 30 分前までにはご来院ください。
- 1 階の初診案内で初診手続きをし、紹介状を提出して下さい。
- 初診手続き終了後、臨床遺伝学センター外来へご案内いたします。

<当院産科通院中の方>

- 自動再来受付機にて受付後、臨床遺伝学センター外来へお越し下さい。

出生後の児の確認検査

- 新生児の確認検査用のキットを自宅宛に送付(採取方法説明書あり)いたします。
- 新生児の検査実施後に検査キットを返送頂きます。